

今年10月、名古屋市で「生物多様性第10回締約国会議（CBD-COP10）」が開催されます。それにむけ、さまざまなイベント、広報が組まれていますが、それでもまだまだ生物多様性が日常語になっているとは言えない状況です。私たちも、保全や環境教育の現場で、「今年は名古屋で・・・」とは口にするものの、いざわかりやすく説明せよ、といわれるとちょっとドギマギします。秋に向けてもう少し、世の中が生物多様性に親しめるよう、そして私達も名古屋で何が話されるのかを理解するために、少し理解を深めてみたいと思います。

学習会「わかったつもりを問い直すー生物多様性って何？」

2010年 6月 6日 (日) 13:30 ~ 16:30

会場 大阪市立自然史博物館 講堂

講師 湯本貴和氏 (総合地球環境学研究所) 道家哲平氏 (NACS-J/IUCN) ほか

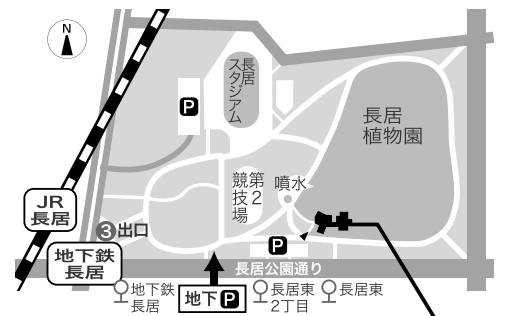
料金 無料 ただし博物館入館料 (大人300円)が必要です。

問い合わせ 大阪市立自然史博物館 佐久間まで

TEL06-6697-6221 sakuma@mus-nh.city.osaka.jp

申し込み不要

主催 関西自然保護機構・大阪自然史センター・NACS-J自然観察指導員大阪連絡会
大阪市立自然史博物館 ほか



■地下鉄御堂筋線「長居」3号出口 → 東へ約800m

■JR阪和線「長居」 → 東へ約1km

大阪市立自然史博物館

〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23

(WEBサイト) <http://www.omnh.net/npo/fes/2009/>